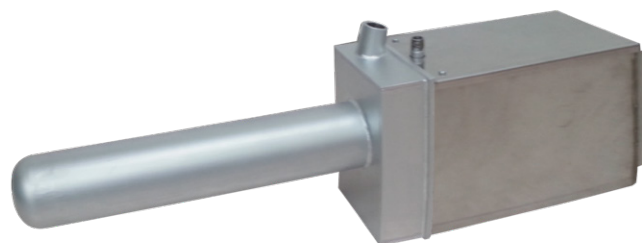


炉内監視設備

NEG

日本電気硝子

ガラス溶融のためにガラスメーカーが作った炉内監視設備



ITV*装置

高温下で稼働するガラス溶融炉内は、一般的なカメラなどでは監視が困難です。炉内監視設備を導入することで、炉内の状態やプロセスをリアルタイムで監視し、ガラス溶融工程の効率化や安全の確保に役立っています。

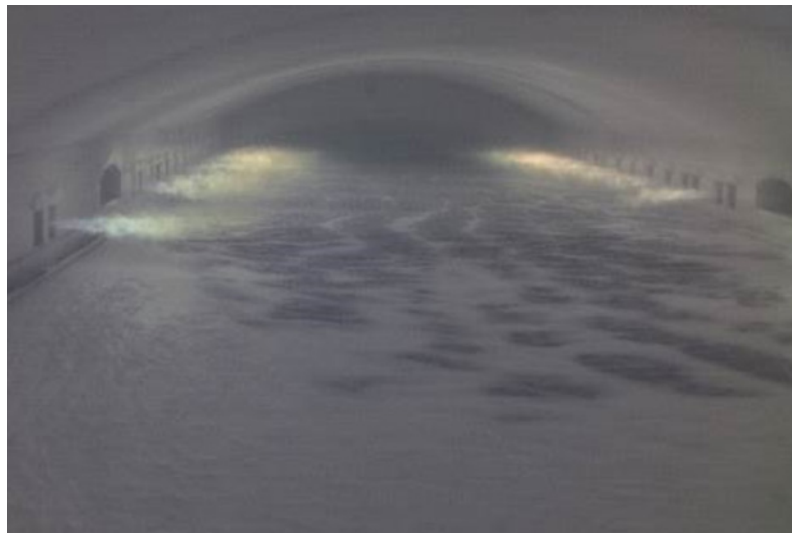
*ITV:工場向け監視カメラ (Industrial Television)

特長

- 軽量&コンパクトが可能なレンズチューブ方式を採用
- 装置は小型軽量で導入が容易 (約180×180×600mm、約20kg)
- CCDカメラとリレーレンズ採用による高画質な画像撮影が可能
- メンテナンスが容易で生産性向上に寄与
- NEGのほぼ全ての窯に採用実績あり (最高炉内雰囲気温度1700℃での使用実績あり)



ITV装置の取り付け



炉内画像

